

# 藝文協だより

第265号

令和4年1月  
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1  
県教育文化会館内  
☎(076)441-8635(内線123)



## 第75回理事会開催 富山県太鼓協会 新加盟

一般社団法人富山県芸術文化協会の第75回理事会を12月15日(水)にANAクラウンプラザホテル富山3階「鳳」で開催しました。出来田肇県生活環境文化部長、伊藤彰彦県生活環境文化振興課長を来賓に迎える。理事・監事・参事・事務局幹事など約90名が出席しました。

議事では、正会員(加盟団体)として富山県太鼓協会(本田勝也会長)の加盟が満場一致で承認され、芸文協の36番目の加盟団体として入会しました。富山県太鼓協会は1970年設立で会員数は約120名、県内に伝わる伝統の太鼓の継承に取り組んでいます。併せて理事の候補者案、参事の異動案も承認されました。

また、令和4年度事業計画案と予算案、令和3年度事業経過報告が審議され、いずれも承認されました。令和4年度には、コロナで2度の延期を経た「第4回とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2022)」を夏に開催するほか、令和3年度の開催が延期となった「第70回富山県芸術祭祝祭事業」とやま舞台芸術祭オペラ公演「カルメン」、「とやま国際アートキャンプ」に加え、とやま舞台芸術祭洋舞公演「オルフェウ」幻櫻になった妻ユリデイスや、「いけばな公募展」「青少年美術展」とやまこども舞台芸術祭、「機関誌「藝文とやま」、文芸誌「とやま文学」の発刊など、例年の事業を開催予定です。

## 第4回とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2022)

2022(令和4)年7月30日(土)～8月3日(水)

会場:富山県民会館、富山県高岡文化ホール、富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)他  
舞踊、演劇、音楽など幅広いジャンルの団体が世界から富山へ集う!

**ご支援のお願い PAT2022への協賛金に加え、協賛物品を募集しています。**

下記のお問い合わせ先、またはウェブサイト(<https://pat-festival.jp/>)よりお申し込みをお願いいたします。



マスコットキャラクター  
PATちゃん

〈お問い合わせ〉 とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会

TEL:076-441-8635(内線123) E-mail:info@pat.or.jp

最新情報は

ウェブサイト▶



## 美の祭典 越中アートフェスタ2021

11月20日(土)〜24日(水)に富山県民会館で「美の祭典 越中アートフェスタ2021」を開催しました。今年度は平面部門に436点、立体部門に91点、合わせて527点と昨年を上回る応募があり、審査の結果、525点が入選しました。

本美術展はジャンルの垣根を越えてより自由で創造性豊かな作品が集い、平面作品と立体作品を織り交ぜて一堂に展示します。今年度は分野を超えて多くの方に参加いただけるよう、大賞及び優秀賞は、平面・立体の区分をなくし部門を統合しました。また、より多くの若い芸術家に参加して



開会式 西藤哲夫実行委員長によるお祝いのことば



新田知事に作品を説明する受賞者

いただくため、25歳以下を対象にした賞の新設、中学生以下の出品料無料化など様々な見直しを行いました。

開会式と表彰式はコロナ対策を講じた上で、11月20日(土)に開催。昨年に引き続き受賞者によるクロストークや学生によるアートマーケット、子どものための絵画ワークショップ等のイベントは取り止めました。

会期終了後には、高岡文化ホール、北日本新聞社新川支社ギャラリー、砺波支社ギャラリーで主な入賞作品の巡回展を行いました。

## 懐石とめてなしの心をテーマに 令和3年度茶の湯文化講座

12月12日(日)県教育文化会館にて、京都吉兆3代目徳岡邦夫さんをお招きし、「茶人湯木貞一のめざした懐石とめてなしの心」と題してご講演頂きました。当初、昨年度2月に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期開催となりました。

徳岡さんは、「吉兆」創業者であり祖父である湯木貞一氏から直接料理の核心を学び、修行を積みました。湯木氏は茶人の一面も兼ね備えており、茶の湯の「もてなし」が懐石料理に影響を与え、茶を通じて人との出会いが縁を結び、実業家でもあった湯木氏の人生を豊かにし成功に導いていったことを中心にお話いただきました。一服し、互いに信用し心を穏やかにする茶席の本質に気づかされました。

京都吉兆総料理長として第一線で働きながら、伝統に安住せず、食の欧米化やインスタント食品の利用等便利さを追求した調理方法が普及する中で和食啓蒙に多方面で挑戦している徳岡さんのお話を聞いて



徳岡邦夫氏

いといると、湯木氏に通じる人を動かす「本気の力」が伝わってきました。「茶の湯文化講座」は来年度も継続して開催予定です。

## 令和3年度「新しい生活様式」対応型芸術文化活動普及事業

加盟団体を対象に、オンラインを取り入れた新しい形での芸術文化活動基盤づくりをサポートしています。

加盟団体動画編集集中!

加盟団体個別相談・芸文協ZOOM会議室予約受付中!

本事業について、加盟団体からのご相談に応じますので随時事務局にお問い合わせください。また、加盟団体が打ち合わせや日頃の活動にご利用いただける芸文協ZOOM会議室を開設しています。コロナや天候に係わらず、インターネットを使い、複数人で見える会話が出来るビデオ会議サービスです。芸文協事務局宛に事前予約をお願いいたします。



アトリエ訪問動画の撮影

昨年年度の日本文画入門、県内洋画家アトリエ訪問に引き続き、新たに加盟団体動画を芸文協YouTubeで配信予定です。今回は県工芸作家連盟と県彫刻家連盟委員長アトリエ宅にお邪魔し、海外出身スタッフが初心者向けのお話や連盟としての抱負等を伺ってきました。国内の外国人や海外にも富山県の芸術文化活動を広く紹介していくことを目指します。2月中旬公開予定です。

加盟団体個別相談・芸文協ZOOM会議室予約受付中!



令和3年度 芸術文化指導者招へい事業 (民謡民舞・洋舞・吹奏楽)

【民謡民舞部門】

(佐藤松博武プロデューサー)

12月11日(土)～12日(日)

ウイング・ウイング高岡

講師Ⅱ 正木豊紫華先生

(民謡舞踊家)

指導者招へい事業として初の民謡民舞ワークショップを開催。記念すべき第一回目の講師には三重県出身の民謡舞踊家、正木豊紫華先生をお迎えし、県内の民謡指導者などを対象に軽快な伊勢音頭を丁寧にご指導頂きました。目線、手の動き、体全体を使って踊る伊勢音頭を、受講者は楽しみながら学ぶことができました。



【洋舞部門】

(中川文可プロデューサー)

12月25日(土)～26日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ 中西優子先生

(舞踊家・振付家)

バーを使用し、ストレッチも兼ねた基礎練習の後、中西先生振付作品の群舞、空間の対話を練習しました。繊細さと大胆さを併せ持つ振付の表現方法やイメージをご指導頂き、受講者は真剣な表情で一つ一つの動作を覚え、群舞だからこそ表現できる世界観を体現しようと、熱心に練習に取り組みました。



1月8日(土)～9日(日)

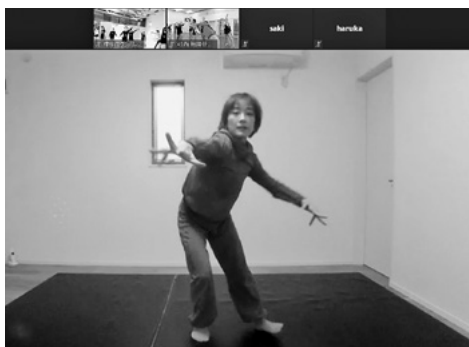
リモート実施(受講者は各研究所で受講)

講師Ⅱ 西山友貴先生

(コンテンポラリーダンサー)

コレオグラファー)

東京の西山先生と県内受講者をオンラインで繋ぎ開催。ストレッチや即興的な動きから始まり、後半は先生の振付を各自が自由にアレンジして踊りました。中には自身で振付するのが初めての参加者もいましたが、先生から一人一人へ熱心なアドバイスを頂きながら、独自の表現を夢中で探していました。



【吹奏楽部門】

(野替拓也プロデューサー)

12月26日(日)～27日(月)

1月4日(火)～6日(木)

各学校施設等受講希望団体へ講師派遣

講師Ⅱ 原 浩介先生

(クラリネット奏者)

昨年引き続き、原先生に県内各所の学校等の開催希望会場へ出向いて頂き、アンサンブルの指導をして頂きました。先生の細部の表現にまで気を配ったこまやかな指導を受けて繰り返し練習することで、受講者達の演奏がどんどん上達していく姿が印象的でした。



● およろごびの人々 ●

(令和3年11月以降受賞 敬称略)

瑞宝双光章

佐伯 悦子

● ご寄付 ●

喜多野 瑛 氏ご遺族 10万円

故喜多野瑛氏のご遺族より、ご寄付頂きました。芸文協創立記念事業に役立たせて頂きます。

ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。

事務局の声

芸文協主事 鎌 智晴

昨年6月下旬からの新型コロナウイルスの再流行に伴い、9月に開催予定だった青少年美術展を1976年の開始以来、初めて中止した。ギリギリまで開催の可能性を探った中での苦渋の決断だった。昨年の開催以降、コロナ禍でも開催できるように作品申込にオンラインを導入する等検討を重ねてきただけに、青少年に作品発表の場を提供できなかったことが、職員一同非常に残念だった。

11月に開催できた越中アートフェスタでは若い年代の出品数が増加し、溢れんばかりの創作意欲が感じられた。今年こそは開催できるよう、心新たに準備を進めていきたい。

令和3年度県民ふれあい公演（オペラ・洋楽・民謡民舞）

【オペラ・洋楽】

（丸山美由紀・村上麻理  
プロデューサー）  
11月10日(水)

南砺市立上平小学校

高尾静佳さん（ソプラノ）が、中川歩美さんのピアノ伴奏で親しみ深い5曲を軽やかに歌い、フルート・チェロ・ギターのMIOトリオが「大きな古時計」などを披露。民謡の地・上平でのオペラ、洋楽公演は出演者にとつて貴重な経験となり、また、鑑賞した方々に生の舞台が持つ魅力と感動を伝える公演となりました。



【邦楽・民謡民舞】

（金盛知子・麻生豊心笑  
プロデューサー）  
11月30日(火) ※リモート実施

特養老人ホームほのぼの苑

邦楽と民謡民舞の公演をリモートで行いました。前半は生田流正派終会が日本のわらべ歌などを、後半は日本民謡研究会富山県支部あずさ会が越中菅笠音頭など、懐かしい日本の音楽と踊りを披露。モニター越しでも舞台の楽しさは十分に伝わり、終演後は鑑賞された方々から次々と感動の言葉が飛び交いました。



【洋楽】

（村上麻理プロデューサー）  
12月21日(火)  
定塚保育園

クロマティック・ハーモニカ

ニカの比嘉祥人さんとピアノの藤井亜里沙さんのお二人が出演しました。クリスマスにちなんだ曲や園児に馴染みのある曲を演奏すると、園児たちは一緒に歌って楽しみました。また、初めて宇宙に行った楽器である小さなハーモニカを紹介し演奏すると、園児たちは目を丸くし興味深そうに見入っていました。



もよおしの記録と案内（芸文協後援事業）

第9回 Photo 写楽展

1月8日(土)～1月10日(月・祝)

富山県民会館ギャラリーA

第41回富山県写真連盟展

2月4日(金)～2月6日(日)

富山県民会館ギャラリーA・B

宮谷理香ピアノ公開レッスン

第39回富山県青少年音楽コンクール課題曲より

2月6日(日) 北日本新聞ホール

第21回富山県室内合唱コンサート

2月11日(金・祝) 婦中ふれあい館

第29回春を生きる北日本いけばな展

2月25日(金)～2月28日(月)

御旅屋セリオ5階マルチスペース

黒川真理箏コンサート

2月27日(日) 北日本新聞ホール

富山シティフィルハーモニー管弦楽団

ファミリーコンサート

2月27日(日) オーバード・ホール

富山音楽院第71回定期コンサート

3月13日(日) 県教育文化会館

第39回富山県青少年音楽コンクール 予選

3月19日(土)～3月20日(日)

北日本新聞ホール

第39回富山県新人演奏会

3月20日(日) 北日本新聞ホール

第39回富山県青少年音楽コンクール 本選

3月21日(月・祝) 北日本新聞ホール

令和3年度「民謡民舞富山県連合大会」

「民謡民舞少年少女大会」

3月20日(日) 砺波市文化会館

華の会45周年「民謡華まつり」

3月21日(月・祝) 高岡文化ホール

第51回富山県春の短歌大会

4月3日(日) 高岡文化ホール

Duo Concert Flute&Guitar vol.2

4月10日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール

津田バレエスタジオ第8回ワークショップ

4月10日(日) 県教育文化会館

第3回善男善女生涯現役川柳大会

4月10日(日)

富山県民共生センター サンフォオルテ

第45回池坊北陸三県連合花展

4月15日(金)～4月18日(月)

富山県民会館地下展示室

第29回高岡茶会

4月23日(土)～24日(日) 勝興寺

富山美聲吟詠会創立15周年記念吟道大会

4月24日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール

第9回富山国際現代美術展

2022ARTX/TOYAMA

4月30日(土)～5月8日(日)

新川文化ホール

訃報

大正琴演奏家で元芸文協理事の常清幸雄氏が11月29日にご逝去されました。

生前、富山県の芸術文化の振興と発展、また芸文協の諸事業に対して多大な貢献をいただきました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。